

【共通】

業務名：普通河川谷川河川改修工事測量設計業務

## 特記仕様書

### 第1（目的・趣旨）

本業務は、河川改修工事に伴う測量・設計業務を行うものである。

### 第2（適用範囲）……（該当しない共通仕様書は削除する）

本業務の履行に当たっては、「測量業務共通仕様書（最終改定年月日）」、「設計業務共通仕様書（最終改定年月日）」、「~~地質・土質調査共通仕様書（最終改定年月日）」、「鳥取県県土整備部用地調査等共通仕様書（最終改定年月日）」、「王損調査共通仕様書（最終改定年月日）」、「保安林解除に係る委託業務共通仕様書（最終改訂年月日）」~~によるほか、この特記仕様書によること。

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
追加				業務内容		測量業務 ・測量業務 一式  設計業務 ・河川改修詳細設計業務 一式 ・設計協議 一式
追加				資料の貸与及び返却		本業務において必要となる資料については、初回打合せ時において、双方確認し貸与することとする。
追加				関係官公庁への手続き等		（関係官公庁への手続き状況を記載する。） 関係官公庁等への手続き状況は以下のとおりである。 なお、これら以外の機関と協議が必要となることが想定される場合には、調査職員に速やかに報告すること。 <del>→ 国立公園管理者と、構造等について未協議である。</del> <del>→ 河川管理者と占用等について未協議である。</del> <del>→ 水路付替について、管理者と未協議である。</del> <del>→ 砂防指定地内の占用等について未協議である。</del> <del>→ 保安林解除及び作業について未協議である。</del> <del>→ 接続する国道管理者と、形状変更について未協議である。</del> <del>→ 埋蔵文化財について、町教育委員会と協議済みである。</del>
追加	1			地元関係者との交渉等		・業務期間内に事業説明会を行うこととしており、その結果を設計に反映させる必要があるため、調査職員に協議すること。（5月予定） ・個人情報の取扱については、個人の権利利益を侵害することのないよう留意するとともに、情報を収集する際には、目的の範囲内で行うこと。

追加				成果物の提出	<p>成果物は、下記のとおりとする。（必要なものを記載する）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告書 2部 （必要に応じ、解析調査、営業調査等の記載を行う）</li> <li>・ 電子媒体（CD-ROM 又は DVD-R） 2部</li> </ul> <p>また、本業務は、<del>電子納品対象業務であり、</del>  <a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm</a>に掲載された本業務調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」によること。</p>
追加				関連業務	<p><del>（当該業務に並行して実施する関連業務について記載する。）</del></p> <p>当業務は、以下の業務と関連するため、相互の連絡調整を綿密に行うこと。</p> <p><del>→〇〇橋梁詳細設計業務</del>  業務範囲 No.〇〇～No.〇〇  履行期間 年月日～年月日</p>
追加				疑義等	業務を遂行するうえで疑義を生じた場合は、調査職員と協議し、速やかに処理すること。
追加				見積り等	〇〇〇については見積りにて、積算しており内訳（単価）は以下（別紙）のとおり。
追加				労働環境の改善に向けた取組	本業務の実施にあたっては、受発注者双方の労働環境の改善を図るため、「労働環境の改善に向けた取組について（平成 29 年 1 月 31 日付第 201600158128 号県土整備部長通知）」に基づき、受発注者双方でワンデーレスポンス、ウェンズデー・ホーム等の労働環境の改善に向けた取組を実施すること。
追加				遠隔臨場	<p>当業務は遠隔臨場の対象である。遠隔臨場の活用を希望する場合は</p> <p><a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htm</a>に掲載された本業務調達公告日時点で最新の「鳥取県建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する実施要領」によること。</p>
追加				設計変更等取扱要領	<p>設計変更等については、</p> <p><a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/303205.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/303205.htm</a>に掲載された最新の「測量等業務設計変更等取扱要領」によること。</p>
追加				情報共有システム	<p>当業務は情報共有システムの対象である。情報共有システムの活用を希望する場合は、</p> <p><a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm</a>に掲載された本業務調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」によること。</p>
追加				その他	本業務の履行期間は契約日から令和 6 年 9 月 6 日とする。

【測量業務】

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1		108	現場代理人	3	資格要件は調達公告による。
1	1		109	主任技術者	3	資格要件は調達公告による。
1	1		110	照査技術者	1	本業務は、照査技術者を定め照査を実施する。 <del>なお、照査に当たっては、調査・測量・設計業務共通仕様書（及び別添）中の「測量チェックマニュアル（案）」及び、調査職員の指示によること。</del>
					3	資格要件は調達公告による。
1	2		113	打合せ等	2 5	本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切において行うこととし、3回を予定している。 ・当初・中間・成果納品時 なお、業務着手時及び業務完了時には主任技術者は立ち会うこと。
追加				その他		

【設計業務】

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1		1106	管理技術者	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務経験</li> <li>・保有資格及び業務に該当する部門又は専門分野</li> </ul>
1	1		1107	照査技術者及び照査の実施	1	本業務は、照査技術者を定め照査を実施する。なお、照査にあたっては、「照査設計照査要領」及び調査職員の指示によること。
					3	資格要件は調達公告による。
1	1		1110	打合せ等	2 4	<p>本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切りにおいて行うこととし、2回を予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初、成果品納品時</li> </ul> <p>なお、業務着手時及び業務完了時には管理技術者は立ち会うこと。</p>
1	2		1201	使用する技術基準等		最新の技術基準及び参考図書を用いて業務の実施にあたるものとする。
1	2		1209	設計業務の条件	1	【設計条件】 打合せ時に確認
1	2		1209	設計業務の条件	9	<p>【建設副産物・リサイクル】</p> <p>鳥取県建設リサイクル指針、県土整備部リサイクル製品使用基準等に基づき、リサイクル製品、鳥取県認定グリーン商品等の積極的活用を図ること。</p>
1	2		1209	設計業務の条件	11	<p>【コスト縮減】</p> <p>設計に当たっては、完成後の維持管理を含めたライフサイクルコストを考慮し、総合的な評価により工法等を検討すること。</p>
1	2		1211	設計業務の成果	4	図面・数量・設計根拠データの提出
追加				特殊な条件		<p><del>（河川：付帯施設、環境上の留意点、施工計画士の条件など）</del></p> <p><del>（道路：環境上の留意点、施工計画士の条件、用地取得状況など）</del></p> <p><del>当計画区間は、鉄道と近接しており、構造物の仮設においては、作業が制限されるため、使用機械の形式、規格等について十分検討を行うこと。</del></p>

追加			条件明示チェックシート	<del>設計業務品質確保ガイドラインに基づき、条件明示チェックシートを作成すること。</del> <del>（１）道路詳細設計（平面交差点設計含む）</del> <del>（２）橋梁詳細設計</del> <del>（３）山岳トンネル詳細設計</del> <del>（４）共同溝詳細設計</del> <del>（５）樋門・樋管詳細設計</del> <del>（６）排水機場詳細設計</del> <del>（７）築堤護岸詳細設計</del> <del>（８）砂防堰堤詳細設計</del>
追加			関係機関協議（資料作成）	<del>関係機関：河川管理者、道路管理者、警察、関係自治体</del>
追加			施工計画	詳細設計時に必要となる施工計画については、調査職員と協議を行うこと。
追加			仮設設計	詳細設計時に必要となる仮設構造物詳細設計については、調査職員と協議を行うこと。
追加			その他	維持管理の観点から、形状、構造、使用材料、施工方法等について、十分配慮した設計とすること。